

化学委員会・総合工学委員会合同
触媒化学・化学工学分科会（第26期・第3回）議事要旨

■日 時：令和6年12月27日（金）14:00～15:00

■会 場：日本学術会議6A(2)会議室+オンライン（Zoom）

■出席者：（敬称略）

対面：北川尚美、三浦佳子、阿尻雅文、工藤昭彦、藤岡沙都子、野田優、山内紀子
オンライン：伊藤宏幸、大河内美奈、後藤雅宏、所千晴、宮崎あかね、藤岡恵子、辻佳子

■欠席者：（敬称略）

鈴木朋子、椿範立、平尾雅彦、藤田照典、関根泰、瀬山倫子

■議 題：

1) 自己紹介

- ・新任の藤岡恵子委員、伊藤宏幸委員に続き、他の委員からの自己紹介があった。
- ・新任委員からもToで分科会宛にメールを送信する件、同意が得られた。

2) 前回議事録の確認

- ・分科会内でのメールアドレスの共有について、新任の藤岡恵子委員、伊藤宏幸委員の了解をいただいた。
- ・記録や提言などのファーストアクションの締め切りが早まったため、議論を進める。

3) 活動内容についての4月のアンケート結果の確認

- ・CN時代の化学産業について、グリーン水素、廃プラスチック、これらの対策自体のリスク、一般市民への伝え方や意見の汲み取り方などについて議論した。
- ・研究倫理や研究者のモラル、グリーンウォッシュ、立場の異なる研究者間の議論なども重要なテーマになる。

4) 今期の活動について

- ・ワーキング

本日の議論を踏まえて委員長がテーマを考えてワーキングを1つ立ち上げ、他のテーマは有志が別途立ち上げる。月1回ペースで開催して市民に届く提言をまとめる。

- ・シンポジウム案（藤岡恵子委員）

熱エネルギーの有効利用の重要性やカーボンニュートラルの重要性を、来年は市民にも知ってもらうシンポジウムを開催。3分科会合同を予定、スケジュールを確認する。（藤岡恵子委員）

5) その他

以上